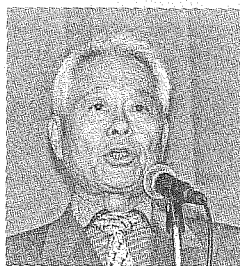
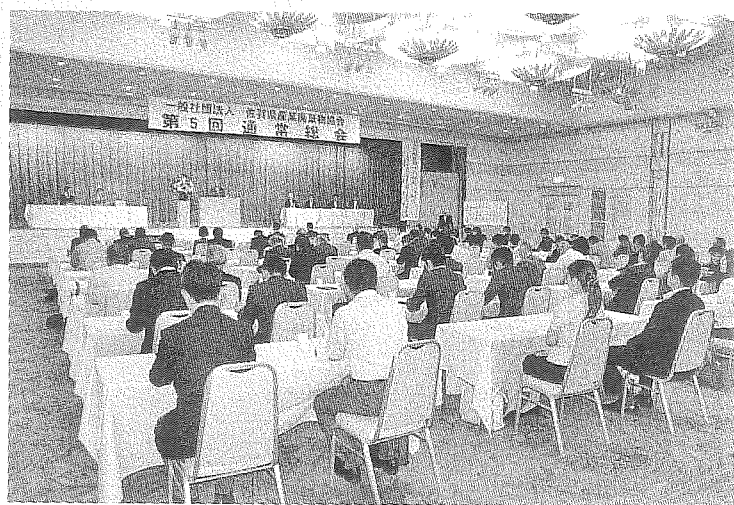


「産業資源循環協会」に名称変更

佐賀県産業廃棄物協会が総会



挨拶する篠原会長



▲マリトピアで開かれた第5回通常総会の様子

(一社)佐賀県産業廃棄物協会(篠原隆博会長、126社)は2日、佐賀市のマリトピアで第5回通常総会を開き、産業廃棄物の適

正処理の推進、会員の資質向上を図るための研修などを重点項目として盛り込んだ2017年度事業計画を承認した。また、協会の名称を「一般社団法人佐賀県産業資源循環協会」に変更した。

冒頭、篠原会長は「16年度は公益目的事業、県民の生活環境の安全を守る事業、業界のイメージ向上と経営改善に向けた活動を積極的に行った。また、県内自治体との災害廃棄物の処理に関する協定締結を進めており、現在までに県内20市町のうち、8市8町と協定を締結できた。残る市町ともできるだけ早い時期に締結したいと考え

ている。本日の総会では業界の今後の発展を見据えて協会の名称変更を提案するので、皆さんの審議をお願いしたい」と挨拶した。

17年度事業計画では▽産業廃棄物処理の適正処理の推進▽産業廃棄物処理業

者の資質の向上を図るための研修▽産業廃棄物に関する普及啓発▽各種情報の収集と速やかな提供▽組織の拡充を重点項目とし、各種講習会や研修会の開催、不法投棄廃棄物撤去、災害廃棄物処理支

援、適正処理普及啓発などの事業に取り組む方針を示した。このほか同協会の会長表彰があり、協会の運営、産業廃棄物の適正処理に貢献した優良会員や優良従事者に篠原会長から表彰状と記念品が手渡された。



篠原会長と表彰受賞者

総会終了後に研修会が行われ、佐賀県循環型社会推進課の野中敬五技術監が「災害廃棄物への対応」について

説明した。17年度会長表彰受賞者は次の通り(敬称略)。

【協会功労者表彰】
▽牧野保博(㈲アバクリーン)

【優良事業所表彰】
▽信成開発(武雄市)▽㈱明和テクノス(嬉野市)

【優良従事者表彰】
▽水岡猛(㈱イワフチ)